

## 12月定例会 市政に関する一般質問

### 星川シンボルロードを活用した活性化方策について その2

熊谷市シンボルロード星川通りも竣工後20年が経過し、特徴であるレンガ舗装の傷みも著しく、アスファルト合材による補修された姿を見ると、将来このレンガ舗装の良き景観がなくなるのではないかと懸念される声も聞こえている中、道路付属物や占用物などの劣化、生活道路との併用から生じるゴミステーションのあり方なども東西を結ぶシンボルロードを活用した活性化を削ぐ一因と考え、シンボルロードの現状と課題、今後の方向性を含め、市の考えを質しました。

#### ◎市の答弁は…

◆持続可能な「コンパクトアンドネットワーク」型の全体ビジョンを構想しながら、多様な活動が展開される、居心地が良く、歩きたくなるにぎわいの空間として、その方向性を議論する。

◆車道部のレンガ舗装は劣化が進んでいることから、同様のレンガを輸入した比較的大規模な修繕対応、若しくは、景観や経済性、維持管理等に配慮した他の工法による舗装なども含め検討する。

現在、ガタつき箇所は、目地砂の流出等を防止するため、乾燥モルタルによる隙間の充填をしており、レンガ表面が痛んでいる場合は、裏面を利用するなどの工夫をし、損傷が著しい箇所は、将来的な大規模補修を見据え、応急的にアスファルト合材による補修対応を行っている。

◆今年度から劣化の激しい橋から順番に修繕工事を実施する。

◆ベンチ21基中、今年度11基の修繕が完了し、来年度も継続し修繕を行う。

◆シンボルロードの美観を保つことは重要であり、各家庭からごみが排出された後、速やかに回収できる収集方法を検討する。

◆近隣住民が自発的に花植木を育て、景観に寄与しているケースもある一方、占用物件の老朽化等により美観を損なう事例もあることから、適切に確認・管理していく。

◆星川沿道におけるトイレを含む日常的な滞留機能や、災害時にも活用可能な多目的機能の在り方について検討していく。

※他にも「環境政策の満足度をあげるために その2」について質問し、電気自動車の普及促進についても取り上げました。熊谷市議会ホームページでご確認ください。

「くろさわみちお」の活動はFacebookで発信中！

<https://www.facebook.com/michio.kurosawa/>



facebook



シンボルロード星川通り  
(長さ760m・幅22m)  
平成12年竣工  
総工事費36億円



2ヶ所の親水広場と  
6ヶ所の広場(星川・  
緑・お祭り・太陽・  
若者・いこい)

#### 星川シンボルロード・写真で見る課題



レンガ舗装の劣化と補修方法



星川に架かる6つの橋の劣化



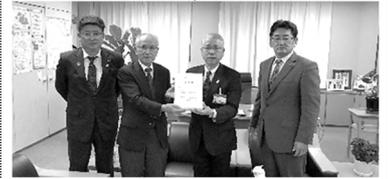
歩いて楽しむエリアにおける  
ゴミステーションのあり方



占用物・付属物  
(ベンチなど)の劣化



## 富岡市長への動向



令和2年11月13日(金)  
熊谷市サッカー協会  
さくら運動公園多目的広場  
人工芝生化と照明装置の充実  
(要望書と署名の提出)



令和2年10月28日(水)  
建設埼玉熊谷地区本部  
2020年政策制度要請

地域の声を届けています。



令和2年11月24日(火)  
玉井連合自治会  
玉井緑地・玉井公園  
公園遊具劣化に伴う取替要望

こんなこともやっています！



連合埼玉熊谷深谷寄居地域協議会の活動エリアで仕事帰りに主要駅周辺に集合し、健康づくりを兼ねた「防犯パトロール&ノルディックウォーキング」を行っています。田並県議・江原県議も参加！提案者の私「黒澤三千夫」も参加しています。